

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支 援 部 門 消防-11 指令活動事業						
主管課	指令情報課	関連課					
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	火災・救急等の災害通報の受信から現場到着の所要時間の短縮を図る。						
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	110,371	87,891	90,545			
	(国・県)		1,389				
	(負担金等)	17,600					
	(一般財源)	92,771	86,502	90,545			
	人員配置数	13.0	13.0	13.0			
	人件費(千円)	108,856	118,182	119,424			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	219,227	206,073	209,969			
	市民1人当りの経費(円)	1,237	1,163	1,185			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
指令活動事業の達成率	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	○	○	○	○	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
指令活動事業	31,723千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	既存の緊急情報システムの維持管理を行い、市民等からの各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防隊・救急隊を選定して、迅速で正確な指令業務及び効率的な事務処理を行い市民への安心の提供を図ります			
指令活動事業 (政策)	78,648千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	消防救急無線のデジタル化に伴い、共通波については神奈川県が行う整備計画策定に参加し事業を推進し、活動波については本市が単独で整備を行い事業を推進します。また、通信指令システムの更新を行い、通信・情報分野の変化に対応した迅速で正確な指令業務により、市民への安心の提供を図ります			
		①効率性 □ ②妥当性 □ ③有効性 □ ④公平性 □		⇒ □A □B □C □D □E	
		①効率性 □ ②妥当性 □ ③有効性 □ ④公平性 □		⇒ □A □B □C □D □E	
		①効率性 □ ②妥当性 □ ③有効性 □ ④公平性 □		⇒ □A □B □C □D □E	

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	消防救急デジタル無線(活動波)及び高機能指令センターの整備に向け設計図書等を作成する。		
課題解決のための取組	消防救急デジタル無線(活動波)に係る設計図書のうち、基本となる基本設計を作成する。	取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題	消防救急デジタル無線(共通波・活動波)と高機能指令センター両方の機能が十分に活用できるように連携を図る。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○			課長等名
		③有効性	○			↓ A 指令情報課長(第一・第二担当) 郷原 一己 秋元 弘和
		④公平性	○			

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
指令活動事業	主な個別事業	225 指令専用回線等電信料	7,215	7,145	○	○	○	○
		225 消防緊急情報システム機器保守点検業務委託	18,199	18,199	○	○	○	○
		225 緊急情報システム賃借料	495	423	○	○	○	○
		225 災害緊急情報録倉エフエム負担金	1,920	1,920	○	○	○	○
指令活動事業 (政策)	主な個別事業	289 携帯・IP電話等位置情報用回線料	506	506	○	○	○	○
		289 位置情報通知システム回線料	1,541	944	○	○	○	○
		289 消防緊急情報システム機器保守点検業務委託	2,813	2,708	○	○	○	○
		289 指令システム改修委託料	2,200	2,200	○	○	○	○
		289 消防緊急指令通信システム賃借料	30,729	30,729	○	○	○	○
		289 消防OAシステム機器賃借料	14,011	14,011	○	○	○	○
		289 Eメール119番通報システム賃貸借	177	177	○	○	○	○
		289 指令制御装置賃借料	4,804	4,804	○	○	○	○
		289 緊急情報システム無停電電源装置バッテリー賃貸借	836	711	○	○	○	○
		289 緊急情報システム直流電源装置蓄電池等賃貸借	594	510	○	○	○	○
		289 災害緊急情報伝達装置賃貸借	423	207	○	○	○	○
		289 位置情報通知システム装置賃貸借	825	731	○	○	○	○
		289 共通波整備負担金	40,296	20,130	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							